



広報

白神山地のまち

FUJISATO

ふじさと

11月

平成16年

11月25日発行

№. 435



『七五三』

七五三のお参りのため、素波里神社を訪れた米田保育園の園児たち。

境内に入ったみんなは、先生から10円玉を受け取るとお賽銭箱に投げ入れ「小学校に入ったら、勉強がんばりますように」「健康でたくさん遊べますように」とそれぞれお祈りをしました。

きっと、神様もみんなの願い聞いてくれるよ！

今月の紙面

- 2～3面…功労者表彰
- 4面………白神山地とエコツーリズム
- 5面………「2004」町民祭
- 6～7面…町職員給与状況
- 8～9面…町地域活性化計画策定調査の実施
- 10～11面…町の出来事・みんなの話題
- 12～14面…交通安全町民大会
- 15面………駅伝・マラソン大会
- 16～17面…お知らせ
- 18面………みんなの広場

○編集発行：藤里町総務課（秋田県山本郡藤里町藤琴字藤琴8 ☎0185 ㉞2111）

・ホームページ —URL: <http://www.shirakami.or.jp/~fujisato/>

・町行政情報システム —URL: <http://www.town.fujisato.akita.jp>

平成16年 藤里町功労者表彰式

平成元年から15年間、保健衛生協力員として活躍するほか、



◎佐藤正子さん
(寺屋布・66歳)

◎淡路不二夫さん
(上町第二・61歳)
藤里町議会議員として、平成4年3月31日から現在まで12年7ヶ月にわたり、中正無私の立場で活動され、地方自治の発展に尽くし、これまで、総務委員会・議会運営委員会等に所属。平成8年4月から8年間、総務委員長を務められ町の発展に寄与されています。
○秋田県町村議会議長会表彰
・・・平成16年2月



◎池端和子さん
(下町・68歳)
昭和61年12月から現在まで17年10ヶ月にわたり、民生委員・児童委員として担当地区の低所得世帯の更生及び要援護世帯への援助活動をはじめ、地域福祉の向上に尽力されています。

社会福祉功労者

(多年にわたり、民生の安定に
関して著しく功労のあった方)



◎小森文子さん
(米田・64歳)

民生児童委員としても福祉の向上に努め、地域づくりの一躍を担っています。
○山本郡社会福祉協議会長表彰
・・・平成12年

◎市川市治さん
(一の渡・65歳)
昭和57年以来22年間、交通安全運動の重要性を認識され、藤里町交通安全協会の役員に就任し、一の渡・高石沢を担当され、協会においては調査施設部に所属。平成4年3月からは部長に就任され、率先してストップマークの塗布、施設の点検などを実施し、交通安全の啓蒙普及に尽力されています。
○優良運転者表彰(県警察本部長・県交通安全協会会長)
・・・昭和51年2月
○永年役員表彰(藤里支部交通



◎市川清一さん
(金沢・61歳)



◎市川清一さん
(金沢・61歳)
昭和57年以来22年間、交通安全運動の重要性を認識され、藤里町交通安全協会の役員に就任し、金沢・上茶屋を担当され、協会においては青年部で活躍後、現在、総務部に所属し交通安全の啓蒙普及に尽力されています。
○永年役員表彰(藤里支部交通安全協会会長)
・・・昭和63年3月
○交通安全功労者表彰(能代警察署長・地区協会長連名)
・・・平成元年2月
○交通安全功労者表彰(町交通安全対策協議会長・藤里町長)
・・・平成5年3月



◎市川清一さん
(金沢・61歳)

安全協会会長)
・・・昭和63年3月
○交通安全功労者表彰(能代警察署長・地区協会長連名)
・・・平成元年2月
○交通安全功労者表彰(町交通安全対策協議会長・藤里町長)
・・・平成5年3月

町政の進展、社会福祉の増進にご尽力されている7名を表彰

祝 藤里町功労者表彰式



昭和38年に実施された町制施行より、町では毎年町制施行記念日にあたる11月1日に、町民の模範として各分野で活躍し、町の発展に貢献されている個人や団体の功績を称え表彰しています。
今年度も数多くの功績者の中から、自治功労者4名、社会福祉功労者3名の2部門7名の方々が受賞されました。

これは、町と町民代表者で構成される「表彰審査委員会」の審議を経て選定されるもので、昭和34年に創設され、この功労者表彰制度によって昨年までに受賞された方々は、自治功労者162名、消防功労者11名、社会福祉功労者50名と2団体、産業功労者30名、教育文化功労者24名と2団体、スポーツ功労者4名と2団体、徳行者11名と2団体、昭和63年の町制施行25周年で表彰された特別表彰者3名、感謝状贈呈者3名の合わせて298名と8団体となっています。
この日、町役場2階議場で催された表彰式には受賞者7名と町議会議員など15名余、町関係者が出席、石岡町長より「いずれも各分野にわたり、優れた業績を残された方ばかりであり、その献身的ともいうべきご努力とこれまでのご苦勞は町民のかがみであります」と式辞が述べられ、受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。
続いて田代町議会議長が祝辞を読み上げ、町からの感謝の気持ちを伝えて式典を閉じました。一同はその後、町長、議会議長を交えて記念撮影を行い、この良き日を迎えられることを互いに喜びあいました。

表彰受賞者氏名

(順不同)

自治功労者

(多年にわたって町議会議員や地区連絡員、保健衛生協力員その他の職にあつて、功労がある
と認められた方)

◎安部 満さん
(矢坂上町・58歳)



藤里町議会議員として、平成4年3月31日から現在まで12年7ヶ月にわたり、中正無私の立場で活動され、地方自治の発展に尽くし、これまで、総務委員会・産業建設委員会・議会運営委員会に所属。平成12年4月から4年間、産業建設委員長を務められ町の発展に寄与されています。
○秋田県町村議会議長会表彰
・・・平成16年2月

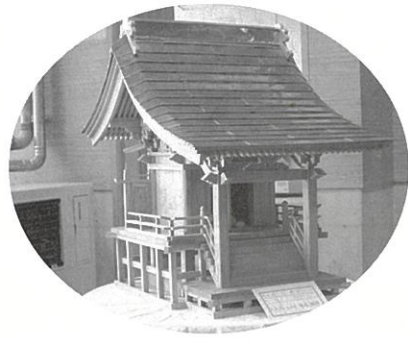
ふるさとふれあいフェア 「2004」町民祭開催



中央に並べられた農産物

◇各種コンクール受賞者◇
【農産物品評会の部】
◎ 壹等賞

10月23日、24日の2日間、広域体育館と総合開発センター、三世交代流館を会場に町民祭が開催されました。
体育館では、農産物展示販売や商工業者による販売コーナー、フリーマーケットが軒を連ね、中央のステージでは、健康づくり講演会などが催されました。また、開発センターや三世交代流館にはさまざまな作品が展示され、行き交う人々の足を止めていました。
また、2日目に大ホールで行われた町民芸能発表会では、日頃の練習の成果を披露していました。

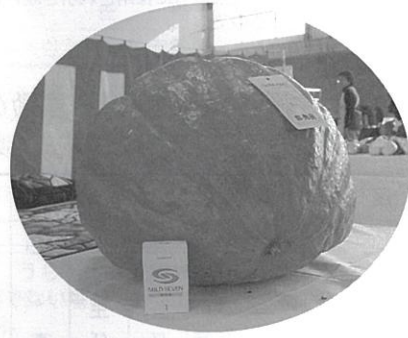


見事な神社の模型

◎ 優秀賞
【菜園コンクールの部】
桂田 榮子・長瀬（ブロッコリー）

◎ 優秀賞
【良質米コンクールの部】
桂田 俊彦・長瀬あきた（こまち）

細田 聡・下モ町（大根）
秋林 拓美・中町（トマト）
院内岱宮農集団（キャベツ）
桂田 勇一・長瀬（高菜）
安保 房子・粕毛上（大根）



でっかいおぼけかぼちゃ



大盛況のマジックショー



本物そっくりの樹脂粘土花



農家仲間での出店



町民合唱団による芸能発表



体育館中に響く津軽三味線



力作が勢ぞろい

また、午後から開催されたシンポジウムでは、女優の星野知子さんを講師に迎え『白神山地の魅力』と題した基調講演



天然の山いも
(食体験コースより)

菅江真澄の歌碑
(歴史体験コースより)



星野知子さんによる基調講演

この日は、同時開催プログラムとして、町の自然・歴史・食にふれる「藤里町エコツアー体験」が催されました。
が行われました。講演の中で「久しぶりに岳岱を訪れると遊歩道やトイレが整備されていて、でも、自然とマッチしていても嬉しかった。山に関する知識だけでなく手で感じたり、味や匂いで自然を感じるエコツアーを企画していただきたいと思う」と話し、また「エコツアーは、地元の人々の協力がなければ続けられないものだろうし、これを高級化せず、白神らしい馴染みやすい名称を付けて、素朴さを守り続けて欲しい」と語っていました。

11月6日、環境省のエコツーリズム推進モデル事業の指定を受けた「白神地区キックオフシンポジウム」が総合開発センターにおいて行われ、町民をはじめ青森県西目屋村のほか、県内外から約200名が参加しました。

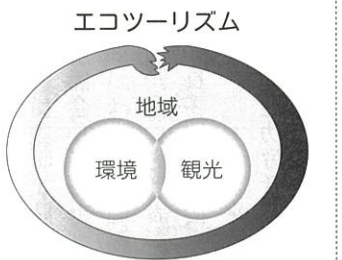
白神山地とエコツーリズムを探る 白神地区キックオフシンポジウム

- 豊かな自然の中での取り組み
- 多くの来訪者が訪れる観光地での取り組み
- 里地里山の身近な自然、地域の産業や生活文化を活用した取り組み



エコツーリズムとは…

自然環境などの資源を損なうことなく、自然を対象とする観光をおこして地域の振興を図ろうという考えです。



続いて行われたパネルディスカッションでは、(財)日本交通公社の寺崎竜雄市場調査室長をコーディネーターに、屋久島野外活動総合センターの松本毅代表、国際教養大学の熊谷嘉隆助教授、白神マタギ舎の工藤光治代表、白神ぶなっこ教室の佐尾和子代表、環境省東北地区自然保護事務所三村起一代表がパネリストを務め、それぞれの活動の説明やこれから白神地区としてエコツーリズムを進めて行くうえでの方向性などを話し合いました。

この事業は、平成16年度から3年間で、自然や文化資源の調査・研究、ガイドの育成などを実施し、環境にやさしい持続的な地域社会を構築するルールの策定や、エコツアーを実施していきます。
藤里町では、各団体、企業からなるエコツーリズム推進協議会を設立し、事業の推進を図りますので、町民のみならずのご理解とご協力をお願いします。

環境省がエコツーリズムの全国的な普及と定着を目指すために、小池環境大臣を議長とする「エコツーリズム推進会議」が平成15年11月に設置されました。
この推進会議が検討する事項について、専門的・具体的に提案するためのエコツーリズム推進会議幹事会には、石岡藤里町長も幹事として出席しておりました。
会議の中で「エコツーリズムは環境の保全だけではなく地域の活性化に大きな効果が期待されるため地域を支援していくことが重要である」とし、全国13地区の中で、藤里町と青森県西目屋村合わせ「白神地区」として、推進モデル地区指定されたものです。

9. 特別職の報酬等の状況

(平成16年4月1日現在)

Table with columns: 区分, 月額, 期末手当. Rows include 町長, 助役, 収入役, 議長, 副議長, 議員.

10. 定員の状況

Table with columns: 区分, 職員数, 主な増減理由. Rows include 一般行政部門, 政特別部門, 会計企業部門等.

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いている。



大会結果を報告する小森正直さん

第4回全国障害者スポーツ大会(彩の国まごころ大会)が、埼玉県を会場に11月13日から15日の日程で開催され、秋田県選手団として小森正直さん(74歳・幸町)が水泳競技に出場しました。

第4回全国障害者スポーツ大会 小森正直さんが金メダル獲得

8. 職員手当の状況

Table comparing 藤里町 and 国 regarding 15th fiscal year salary components like 期末手当, 通勤手当, 退職手当.

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

Table showing 時間外勤務手当 (Overtime Allowance) for 14th and 15th fiscal years.

(平成15年4月1日現在)

Table detailing 扶養手当 (Maintenance Allowance), 住居手当 (Housing Allowance), and 通勤手当 (Commuter Allowance).

藤里町職員給与等状況を公表します。

地方公務員の給与の適正化について、基本的には各地方公共団体での自律機能の発揮によって改善されることが期待されており、その促進措置の一つとして「職員給与の公表」が検討されてきたためのものであります。

5. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成16年4月1日現在)

Table showing average monthly salary by experience and education level for 一般行政職 and 技能労務職.

★経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

6. 一般行政職の級別職員数の状況

(平成16年4月1日現在)

Table showing the number of employees by grade level (1st to 8th) for general administrative positions.

(注) ★藤里町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。★標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

7. 昇給期間短縮の状況

Table showing the reduction of promotion periods for 14th and 15th fiscal years.

1. 人件費の状況

(平成15年度普通会計決算)

Table showing personnel costs (人件費) and rates (人件費率) for 15th fiscal year.

2. 職員給与費の状況

(平成16年度一般会計予算)

Table showing employee salaries (職員給与) and average salaries (平均給与) for 16th fiscal year.

(注) ★職員手当には退職手当を含まない。★給与費は当初予算に計上された額である。

3. 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

(平成16年4月1日現在)

Table showing average monthly salary and average age for general administrative and technical positions.

4. 職員の初任給の状況

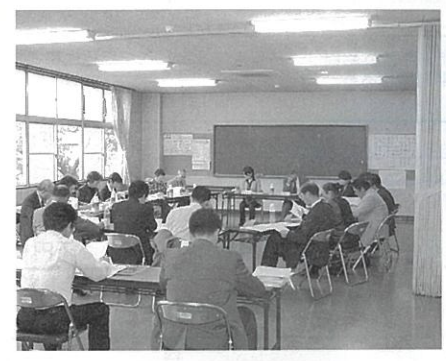
(平成16年4月1日現在)

Table showing starting salaries (初任給) for general administrative and technical positions.

滞在型交流事業の 展開に向けて 「白神山地藤里町 地域活性化計画 策定調査」を実施

現在、藤里町では、平成16年度電源地域振興指導事業（事業主体・東北経済産業局）を活用した「白神山地藤里町地域活性化計画策定調査」を実施しています。これは、近年、都市部においては自然・農林業体験の需要が増加傾向にあり、町の活性化に繋がる滞在型交流事業（エコ、グリーン・ツーリズム）の実施に向け農林業や環境保全等と経済発展を結びつけながら、各種課題の解決を目指すべく、各団体の代表及び個人12名と有識者等合わせて16名による委員会（事務局・（財）東北産業活性化センター及び藤里町）を組織し、7月23日の第1回委員会以降計3回の委員会と先進地事例視察、観光客アンケート調査をおこない、最終的に具体的方策の作成、協議会等運営団体の設置に繋がります。

- 「検討課題(第2回委員会より)」
- 滞在型交流事業への取り組みの狙い・目標について
 - どのような地域活性化を目標とするか
 - 生きがい交流にとどめるか、事業性・経済性を重視するのか
 - 具体的な事業への取り組み方
 - 何を・どこを・どのように活用するか
 - 事業推進のための方法
 - どうPRするか、受け入れ体制をどうつくるか
 - 地域の自然環境の保護と活用
 - 地域の自然をどう守りながら利用していくか
- 今後も町民の皆さんに対し情報を提供するとともに、事業内容の理解と協力を仰ぐため、来年2月以降にシンポジウムを開催する予定となっています。

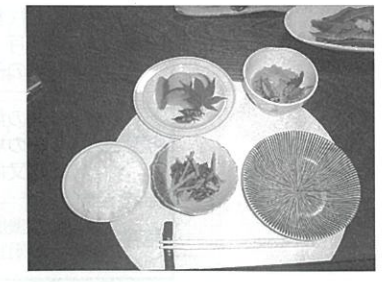


先進地事例視察について ～宮城県加美町・志津川町～



廃校を利用した体験宿泊施設「校舎の宿さんさん館」(志津川町)

- 利用者は年間8,000人前後
- 1泊朝食付3,800円
- 1泊2食付5,800円
- 組合員12名
- 体験メニュー
 - 農業、林業、漁業体験
 - 地元名人教室
 - 食体験
 - 昔遊び体験等



古民家を改修した個人経営の農家レストラン「ふみえはらはん」(加美町)。地元食材を利用した家庭料理。

- 利用者は年間3,000人
- 予約制で2,000円/人の昼食を提供



農家民宿(加美町：2軒)は1泊朝食付5,000円



両町とも、立上げ時より事業主体(協議会等)を設立

来訪者アンケート調査結果(概要)

- 年齢：30～50代(40代が中心)。
- 住まい：日帰りは県内外50%ずつで、宿泊は80%が県外。県外客の45%は東京・神奈川から。
- 来訪歴：日帰りはリピーター率が高い(4回以上42%)。
- 人数：2～4名。
- 形態：個人旅行(旅行会社によらない)が多い。
- 目的：日帰り客のトップは「自然の中でのんびり、白神山地を見る、食事」。宿泊客は「白神山地を見る、ブナ林探訪、温泉に入る」で双方に言えることは「白神山地」に目的がある。次は温泉。
- 移動手段：マイカーが主。
- 来訪地：宿泊客が藤琴川沿いの観光資源・施設に集中している。
- 魅力：全体的に「白神山地、自然、ブナ林」に魅力を感じている。
- 町印象：日帰り客の96%が「とても良かった」「良かった」であった。宿泊客については若干低い(同82%)ようで、また、「あまり印象が無い」が13%だった。
- 食事：日帰り客：80%が良い、大変良い
宿泊客：63%が良い、大変良い

- ◎希望体験メニュー・・・(日帰り、宿泊合算)
- 温泉に入る(43%)
 - 専門ガイドの案内(40%)
 - 山菜採り(26%) ※日帰り客が多い
 - 地域ならではの料理を食べる(14%)

- ◎興味のあるテーマ
- 温泉
 - 食・グルメ
 - 自然

- 【アンケート内容のまとめ】
- ◆とても良かった…自然・風景、人が親切、温泉、食事(山菜・キノコ・馬肉料理・ラーメン・ホゲット)がおいしい
 - ◆良かった…ガイド、人が親切
 - ◆印象がない…食事を取るところが見つからなかった(不足している)、町の特徴を出してほしい、接客サービスが悪い(要望しないと食事が出てこない)
 - ◆不満がある…道路状況が悪い、標識が少ない、田舎らしい料理が無く、値段が不満(値段の割に良くない)

【調査協力機関】財団法人日本交通公社



藤里町教育委員の
選任について

前委員が10月2日で任期満了となり空席となっていた教育委員会委員の選任について、10月26日に開かれた第4回臨時議会において同意を得て、次の方が任命されました。

○加藤康代さん(上中畑・新任)

危険業務従事者叙勲 加茂谷長市さんが受章

当町出身で現在茨城県土浦市在住の加茂谷長市さん(77歳)が11月10日、警察功労として瑞宝単光章を受章されました。

加茂谷さんは、昭和22年から皇居警察本部に勤務し、警部補で昭和62年に退職されるまでの41年間、皇居警察官として勤務されました。

また、秋田県在京藤里会の発足当時より組織の充実化や連携強化に努められ、平成5年には、町の功労者として徳行者表彰を受賞されています。

新潟県中越地震 被災地へ町職員を派遣

山本郡内6町村と南部地区消防署は、11月15日から21日までの7日間の日程で、新潟県中越地震の被災地での支援活動を行うために職員を派遣しました。

第1次派遣として二ツ井町職員と二ツ井藤里地区行政組合消防署員が11月8日から14日までの日程で新潟県長岡市での支援活動を終え、今回は、第2次派遣として6町村及び南部地区消防署から合わせて12名の派遣となりました。

藤里町からは、総務課の佐々木文明行政改革推進係長が派遣され、一行は、新



出発前に抱負を述べる佐々木行政改革推進係長

新潟県小千谷市の東小千谷小学校の避難所において、炊出しや物資の配給、見回り等の活動を行いました。

1人にも「来てくれてよかった」と言われる活動をしてきたいと思えます。

まちのできごと

きれいな町になるよう

ボランティア清掃

10月22日、藤里町身体障害者協会（小森正直会長）によるボランティア清掃活動が行われ、32名の会員が参加しました。この日は、藤琴地区から中通地区までの県道の道路わきや草むら歩きながら、ポイ捨てされている空き缶や紙くずなどを拾い集め、7個余りのゴミ袋を前に、ポイ捨てがなくなるよう願っていました。



マナーの悪さにあ然…

万が一の有事に備え

秋季消防訓練

平成16年度藤里町消防団秋季消防訓練が11月7日、坊中地区を会場に実施されました。

グラウンドに集合した各分団員を前に、採用者に辞令が交付された後、殉職消防団員への黙とう、人員報告、団長の訓示に続いて石岡町長より「備えあればうれえなし」というように、みなさんの今日の



実戦さながらに

おいしワインに舌つづみ

ワインパーティー開催



おいしいワインに乾杯！

11月12日、ホテルゆとりあ藤里において白神山ワインパーティー&ほろ酔い

活動は「備え」であります。この活動は、住民にとって大変頼もしいものです」とあいさつが述べられました。その後、中通会館付近で火災が発生したとの想定で放水訓練を行い、万が一の有事に備えて、作業手順の確認をいたしました。

パーティーが催され、約90名の白神山地ワイン愛好家が集いました。今回は日本酒やビールの方も気軽に参加できるようにと、白神山地天然水を使用した日本酒やビールも並べられましたが、みなさんの興味はやはり、ワイン。昨年1年間、樽の中で熟成されたヤマソービニオン（ぶどうの品種）は、まるやかさが飲みやすく、とてもおいしいと好評を得ていました。

心といのちを考える

シンポジウム開催

11月13日、総合開発センターにおいて、心といのちを考える会（袴田俊英会長）によるシンポジウムが開催され、町内外から約90名が参加しました。



会員による寸劇

シンポジウムでは、笠松病院の稲村茂院長による「心のストレスを乗り越えて生きること〜まず見つめることから〜」と題した基調講演や、心といのちを考える会会員の会員による「二人で悩まねえで、しゃべってみれ」と題した寸劇が披

露され、参加者は、うつ病などに関する知識を深めました。

これからの健康を願ひ

「七五三」でお参り

11月15日、藤里幼稚園と米田保育園がそれぞれ七五三のお参りを行いました。藤里幼稚園は、宝昌寺で住職よりお祓いを受けた後、みんなで手を合わせ健康をお祈りし、米田保育園は、素波里神社でそれぞれが境内の中に入りお賽銭を投げ入れ、願いを唱えていました。



願い事、聞いてくれるかなあ？

実りある学習を終えて

ふじこま大学閉校式

藤里町教育委員会が主催するふじこま大学（古川弘昭学長）の閉校式が11月17日、総合開発センターにおいて行われました。式では、努力証（年7回出席）、修了証（努力証4回）、修士証（努力証6回）を受賞された方々の代表者と、博士証



学長より証書が授与されます

（努力証8回）及び大学院証（努力証12回）を受賞された方に証書が授与され、古川学長より長年にわたり学習に取り組まれたことに労いの言葉が送られました。閉会後、山本地域振興局福祉保健部の鈴木静香栄養士を講師に迎え「元気に食べて・動いて・健康づくり」と題した講演を聴き最後の教養講座を終え、午後からは、1年間学んだ踊りや民謡の学習の成果を披露していました。（敬称略）

【博士証書受賞者】

- ・櫻田 カチエ（粕毛下町）
- ・佐々木 チセ（下根城）
- ・菊地 ミヤ子（館の下）
- ・永塚 セツ（上町第二）
- ・淡路 アヤ（川原町）
- ・成田 キヨ（出戸小比内）
- ・菊池 レエ子（川反町）
- ・永塚 チエ（嘉平岱）

【大学院証書受賞者】

- ・佐藤 美治雄（大町）
- ・市川 チヨノ（愛宕第一）

11/11 献血協力者一覽

（敬称略）

- 【400ml】
- ・斎藤安弘（川原町）
 - ・夏井圭介（矢坂上）
 - ・田代由宏（鳥谷場）
 - ・桂田健彦（薄井沢）
 - ・笹村淳一（鷹巣町）
 - ・齊藤優子（根城岱）
 - ・三谷剛史（荒町）
 - ・三谷志美子（荒町）
 - ・熊谷孝之（横手市）
 - ・淡路昇（上町第二）
 - ・石岡登夢（鳥谷場）
 - ・細田聡（下モ町）
 - ・安部良子（幸町）
 - ・寺沢幸二（能代市）
 - ・新開里子（矢坂上野）
 - ・佐々木仁志（萱沢）
 - ・齊藤アル子（下根城）
 - ・市川睦男（鳥谷場）
 - ・安部孝之（浅間町）
 - ・安部肇（幸町）
 - ・伊藤孝年（大町）
 - ・佐々木吉昭（下町）
 - ・鎌田佐智子（荒町）
- 【200ml】
- ・桂田良子（浅間町）
 - ・細田薫（大町）
 - ・石岡さおり（鳥谷場）
 - ・村岡留美子（琴町）
 - ・村岡陽子（粕毛下）
 - ・市川直美（大町）
 - ・斎藤孝子（愛宕第一）
 - ・安部浩孝（下根城）
 - ・夏井アヤ子（矢坂上野）



ご協力ありがとうございます

みんなのわだい

おもしろ豆知識：トパーズの色彩は、光や熱の影響で容易に変化し、褐色のトパーズを500℃までゆっくり加熱すると透明になり、ゆっくりと温度を下げるとピンク色へ変化します。ブルートパーズと言われる宝石のほとんどが、無色のトパーズに放射線を照射して、人工的に発色させたものです。

第24回

藤里町交通安全町民大会

10月26日、町総合開発センターにおいて、第24回藤里町交通安全町民大会が開催され、交通安全功労者や交通安全作品コンクール入賞者を表彰するとともに、交通安全運動への取り組みや想いを深め、町民総ぐるみでの事故防止運動をいっそう強力に展開することなどの大会宣言案を採択。事故のない安全で住みよい町づくりを誓いました。

本大会は、悲惨で恐ろしい交通事故を町民総ぐるみで防ぎ、安全で住みよい町を目指すとともに、町民一人ひとりの交通安全意識を高めようと、毎年開かれているもので、この日は、藤里町交通指導員をはじめ、各地区の交通安全推進員や関係者など、100名余が参加。初めに、交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、続いて村岡助役よりあ



交通安全功労者を表彰

交通安全功労者

いさつがあり、交通安全活動に従事された方への功労者表彰や今回のコンクールの審査講評が報告され、入賞者に対して表彰状と記念品が贈られ、作文の部で最優秀賞と優秀賞を受賞した児童生徒3名が作文の朗読をしました。

その後、大会宣言案を町交通安全母の会長の赤石淳子さんが読み上げ、満場の拍手で採択されました。

平成6年2月、藤里町交通安全協会理事に就任し、支部活動と共に交通安全運動に尽力されています。また、自らも安全運転に努め無事故無違反で他の模範となっています。

- ◎松岡俊男さん(59歳・琴町)
- ◎細田辰武さん(52歳・春日野団地)

交通安全作品コンクール

【作文の部】

- ◆最優秀賞
淡路咲希さん(寺沢)
藤里中学校3年
「『気をつけて』の一言を」
- ◆優秀賞
石田彩茄さん(寺屋布)
藤里小学校4年
「事故のないように」
- ◆田代将輝さん(鳥谷場)
藤里中学校3年
「強い意志をもって」

- ◆桂田 茜さん(谷地)
米田小学校3年
「自分のいのちは、自分でまもる」
- ◆桂田耕太さん(長瀬)
米田小学校3年
「ルールをちゃんとまもりたい」
- ◆加藤天斗さん(下根城)
米田小学校3年
「交通ルールをきちんとまもろう」
- ◆市川千恵美さん(愛宕第二)
藤里小学校4年
「ゆっくり運転を心がけて」

- ◆「ボスターの部」
最優秀賞
岩根 愛さん(川反町)
藤里小学校6年
「チャイルドシートいつも事故を防いでる」
- ◆優秀賞
茂呂智美さん(館の下)
藤里小学校2年
「こうつうルールを守ろう」

- ◆藤田 叡研さん(室岱)
米田小学校5年
「とび出し 禁止!!」
- ◆清水沙希さん(粕毛上町)
藤里小学校6年
「あなたはOK? 交通安全」
- ◆「入選」
伊藤 楓さん(米田)
米田小学校1年
「とびだし みんな なくよ」
- ◆伊藤 滉二さん(院内岱)
藤里小学校2年
「しんごうをまもろう」
- ◆佐藤 礼香さん(矢坂上野)
藤里小学校3年
「とびだすな!!」
- ◆川口 大さん(巻端家)
米田小学校4年
「シートベルトがあなたを守ります」
- ◆小森 大洋さん(巻端家)
米田小学校4年
「わすれるな シートベルト」
- ◆細川 武尊さん(下根城)
米田小学校5年
「とび出し 禁止!!」
- ◆佐々木 悠さん(朝日ヶ丘団地)
藤里小学校5年
「注意して!少しの油断 事故のもと!!」
- ◆金野 比伊呂さん(川反町)
藤里小学校6年
「ドライブモードにしましたか」
- ◆田代 瑞葉さん(鳥谷場)
藤里小学校6年
「交通ルール 守ってね」

作品介绍

※岩根愛さんの作品は、県の交通安全作品コンクールで最優秀賞に輝いています。



岩根 愛さん



茂呂智美さん



藤田 叡研さん



清水沙希さん

「気をつけて」の一言を



藤里中学校3年
淡路 咲希

ちょうど今から十年ほど前の出来事でした。家に一本の電話が鳴りました。祖母が電話にでてしばらくすると、祖母が思いがけない言葉を口にしました。

「お父さんとお母さんが事故にあったって・・・」

それを聞いた私は、体の震えが止まりませんでした。出掛ける時、早く帰って来るからと言って出掛けた父と母でしたが、その日は帰って来ませんでした。私はショックで、たくさん泣いていたのを覚えています。

朝方になると、隣のベットに父と母の姿がありました。しかし、その日からほぼ毎日のように病院へ通いました。あの時、相手の車がきちんと一時停止をして、左右を確認してアクセルを踏んでいたら、あんな事故はありませんでした。私もあの時、「気をつけて」という一言でも言ってあげられたらよかったです、十年経った今でもとても後悔しています。

今も、当時の事故による傷や体調不良は治っていません。しかし、父も母も私たち家族のために、一生懸命働いてくれています。

そして、母は現在、町の交通安全協会・女性部で交通安全運動を行っています。私も以前、母に手伝い、交通安全をピーアールするどんぐり人形を作りました。また、広報車に乗って町民の方々に交通安全の呼びかけをしたこともあります。私の呼びかけは、町民全員には届いていないかもしれないけれど、とても貴重な体験ができたと思っています。というのは、この体験のおかげで、積極的に家族に呼びかけるようになったからです。特に、あの事故以来、家族が出掛ける時には必ず、「気をつけて」という声かけをするようになりました。この私の何気ないささいな言葉でも、ドライバーは意識して運転してくれると思うからです。

もう二度とあの時のような事故は起きてほしくありません。

ドライバーの方々に特に気をつけてほしいのは、面倒がらずにシートベルトを着用することと、飲酒運転は絶対にしないことです。シートベルトはもし、事故が起きた時に、自分の身を守るものです。私の父や母もシートベルトをしていたおかげで命が助かりました。また、飲酒運転は酒が判断をにぶらせ、大きな事故につながります。この二つのことは、ドライバー自身が気をつけることで、防止できることではないでしょうか。

もう二度と、あの時のような事故は起きてほしくない。父や母の、そして家族みんなの安全を強く願っています。今日も私は父に、母に、そして家族に声をかけます。

「車の運転、気をつけてね。」



みんなの力でつなぐ駅伝競走

平成16年12月2日から 入管法が変わります。

出入国管理及び難民認定法（「入管法」）の一部を改正する法律が公布され、平成16年12月2日から次のとおり取扱いが変更になりました。

これにより、自主的に入国管理官署に出頭した不法残留者で一定の要件を満たす者について、簡易な手続きで出国させる「出国命令制度」を新設し、この制度により出国した者の上陸拒否期間は1年に短縮される一方、入管法違反を繰り返す者の上陸拒否期間は10年に延長されます。

また、偽りその他不正な手段により上陸許可を受けた者などの在留資格を取り消す制度が新設され、不法入国の罪や不法就労助長の罪等の罰金が引き上げられます。

詳しいことは、最寄の入国管理局にお問い合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

○法務省ホームページ

<http://www.moj.go.jp/>

○入国管理局ホームページ

<http://www.immi-moj.go.jp/>

（ホームページには、英語、韓国語、中国語による説明もあります。）

【お問い合わせ先】

仙台入国管理局総務課

☎022-256-6076

- 11月3日文化の日、第27回駅伝・マラソン大会が開催され、子供から大人まで多くのランナーが、秋空のもと心地よい汗を流しました。
- （各種目3位まで・敬称略）
- 【マラソンの部】
- ☆小学生3年生以下男子（1km）
 - ①田代 大揮（藤里小・4分2秒）
 - ②平川 誉裕（二ツ井小・4分16秒）
 - ③鎌田 拓矢（二ツ井小・4分23秒）
 - ☆小学生3年生以下女子（1km）
 - ①細田 偲帆（二ツ井小・4分23秒）
 - ②伊藤 瑠南（二ツ井小・4分33秒）
 - ③池端菜七子（二ツ井小・4分35秒）
 - ☆小学生4年生以上男子（1km）
 - ①石田 勇士（藤里小・3分54秒）
 - ②佐藤 健（藤里小・3分55秒）
 - ③福司 恭介（藤里小・3分59秒）

- ☆小学生4年生以上女子（1km）
 - ①市川 夏美（藤里小・3分37秒）
 - ②田代 瑞葉（藤里小・3分42秒）
 - ③菊池 眞子（二ツ井小・3分44秒）
- ☆小学生男子（3km）
 - ①田中 大樹（藤里小・11分38秒）
 - ②桂田 浩平（米田小・12分46秒）
 - ③川口 大（米田小・13分14秒）
- ☆小学生女子（3km）
 - ①加藤 里香（米田小・11分59秒）
 - ②小森寿々花（米田小・12分45秒）
 - ③加藤真知子（米田小・13分32秒）
- ☆中学生男子（3km）
 - ①池野 脩椰（能代一中・10分46秒）
 - ②菊池 耕陽（藤里中・10分49秒）
 - ③淡路 季樹（藤里中・10分49秒）
- ☆中学生女子（3km）
 - ①加藤 由衣（藤里中・11分9秒）
 - ②加藤友香子（藤里中・13分52秒）
 - ③桂田萌々子（藤里中・14分16秒）

- ☆一般男子（3km）
 - ①熊谷 洋平（能代市・8分59秒）
 - ②細井 孝志（天王町・12分12秒）
 - ③石上 大（虹のいえ・12分22秒）
- ☆中学生男子（5km）
 - ①桂田 敬佑（藤里中・20分27秒）
 - ②加藤 治門（藤里中・20分47秒）
 - ③桂田裕太郎（藤里中・21分15秒）
- ☆一般男子（5km）
 - ①佐々木 信（室 岱・16分16秒）
 - ②高橋 誠（チーム高橋・19分45秒）
 - ③川村 謙二（真 土・19分53秒）
- ☆ペア親子（1km 幼稚園・保育園）
 - ①加藤陽一・萌（4分45秒）
 - ②米山勝弘・豪憲（4分51秒）
 - ③安保孝之・凜（5分7秒）
- ☆ペア親子（1km 小学生）
 - ①小森正樹・楓（4分47秒）
 - ②青山 勉・美咲（5分5秒）
 - ③安部芳幸・太智（5分15秒）

- ☆ペア友達（1km）
 - ①田代瑞葉・市川夏美（3分50秒）
 - ②福司光成・佐藤 司（4分13秒）
 - ③金野比伊呂・斎藤恒太（4分23秒）
- 【駅伝の部】
- ☆中学生以上男子
 - ①佐々木信・熊谷洋平・金信一郎・白渡恭平（中和通りのORION・3・12分6秒）
 - ②菊池耕陽・石岡 悟・石田友樹・市川潤一（藤里中・14分49秒）
 - ③小山拓哉・桂田敬佑・桂田裕太郎・小山輝才（藤里中・15分5秒）
- ☆中学生以上女子
 - ①茂呂佑希子・横瀬花王里・藤田彩菜・明石千紘（藤里中・16分16秒）
 - ②加藤友香子・佐々木由香・加藤由衣・佐藤美里（藤里中・16分43秒）
 - ③細田万里奈・岩根亜沙美・藤原紅美・伊勢春香（藤里中・17分34秒）

駅伝・マラソン大会

11月3日文化の日、第27回駅伝・マラソン大会が開催され、子供から大人まで多くのランナーが、秋空のもと心地よい汗を流しました。

強い意志をもって



藤里中学校3年 田代将輝

「あっあっああ、ああ。」
「滑ってら。」
「止まらねえ。」
スキー場の帰り、緩いカーブ、前方に止まっていた車に反応して父がブレーキを踏んだ。車が横滑りをし、坂を下りながら前方の車にぶつかり、ようやく止まった。父はけってスピードを出していたわけではない。雪道で下りだったため、せいぜい三十キロ程度であった。しかし、突然視界に現れた車に反応してブレーキを踏んだ。道路が凍結していたうえに下り坂だったため、止まりきれずにぶつかってしまったのだ。幸いけが人はいなかったが、父は相手に車の修理代を支払った。父の車もバンパーがへこんだ。

そう、どんなに気を付けていても事故が起きるときには起こってしまうのだ。僕が昨冬、足を滑らせて車道にはみ出してしまったとき、慌てたように、怒ったようにすれ違っていった軽トラのおじさんがいた。口元が「バカ」と動いた気がし、非常に不愉快に感じた。しかし、今思えば、おじさんは、どんなに驚いたことだろうか。こうした出来事で僕は雪道の恐さを知った。これから雪道を歩くときは、十分に気を付けるようにしたい。

そういえば最近飲酒運転、酒気帯び運転による事故がよくニュースなどで取り上げられている。父に飲酒運転をしないために気を付けていることはあるか聞いてみたら、

「忘年会などの酒の入る会から帰るときは、おじちゃんに迎えに来てもらったり、代行で帰るようにしている。酒気帯び運転のような無責任なことは、絶対にやってはいけないことなんだ。だから、飲んだら乗らない。乗るなら飲まない、だ。」

と教えてくれた。父がちゃんと気を付けていることを知って少し安心した。飲んだら乗らない、乗るなら飲まない。よく考えたらごくごく当たり前のことのように思える。なぜそのような当たり前のことをできない人がいるのだろうか。それはきっとその人の事故に対する意識というものが低いからだと思ふ。事故に対する意識が低いから平気で飲酒運転などをして、事故を起こしてしまうのだ。事故の可能性は、どんな人にもあるのだ。自分だけは大丈夫などということは、あてはまらない。加害者の辛さ、被害者の痛みを自分のものとして感じられないのだろうか。

交通事故をなくすには、一人一人の交通事故に対する意識を高め、交通ルールに関する理解を深めることが大切だ。一人一人が事故は絶対起こさない、という強い意志をもって毎日運転すれば、そして、十分に気を付ければ交通事故はきっと減るだろう。

いつの日か、事故の無い安全な世の中が来ることを、僕は願う。きっと、だれしもが、それを望んでいるはずだ。目指せ交通事故ゼロの世界。

事故のないように



藤里小学校4年 石田彩茄

今までに、私のまわりで、大きな事故が三つ起こっています。

一つ目は、私がようち園の時のことです。とこやへおじさんをむかえに行こうと、道路をわたったたら、私はいきなりたおれてしまいました。車にひかれてしまったのです。右のわきばらがすごくいたくなって、泣いたのを覚えています。

「大丈夫、大丈夫?。」と、運転手のおじさんが何回も何回も心配そうに聞いてくれました。

その時のきずは、まだ私のほおに残っています。そのきずを見るたびに、事故のことを思い出します。私が左右をしっかりとかくにんしないでわたったのに、命が助かったのは、その車があまりスピードを出していなかったからだだと思います。このことがあってから、道路をわたるときには、左右をかくにんするようになりました。

二つ目は、私が二年生の秋のことです。おじさんが田んぼ帰りに、わき見運転をしてしまいました。ちょっと田んぼの様子を見て走っていただけですが、道路わきに止まっていたトラクターに乗り上げてしまいました。そして、トラックがひっくり返り、窓ガラスがわれ、荷台に積んでいたお米がまかれてしまいました。おじさんは、頭を強く打って、病院に運ばれました。

トラクターにはだれも乗っていませんでした。よかったです。だれかがいたら、大変なことになっていたと思います。ちょっとのわき見運転でも、こんなことになるので、車を運転する人には、前をしっかり見て運転してほしいです。

三つ目は、去年のことです。おじさんが、上り坂を車で走っている時に、タイヤがいきなりパンクしてしまい、道路下の田んぼに車ごと落ちてしまいました。たまたま通りかかったお母さんが、おじさんを連れて家に帰ってきました。

おじさんのおでこからは、たくさんの血が流れていました。私は、おじさんがかわいそうでもありませんでした。何でこんなことになったのか、おじさんに聞いてみました。

「何で、パンクしたんだべが。わがらね。えん石もとびこえてしまったものな。」という返事でした。私は、道路にくぎやガラスが落ちていて、ささったのだと思います。

おじさんは、事故を起こしてからはいつも安全運転を心がけているのに、こんなことが起こるなんて信じられません。いつ何が起こるか分からないので、本当に気をぬけないなと思いました。

事故が起こるたびに、悲しい思いをする人がいます。一人一人が事故にあわない、あわせないという強い気持ちをもってほしいと思います。そして、事故がないくらしをしたいと思います。

特設人権相談所の開設

毎年12月4日(土)から10日(金)までの1週間は『人権週間』となっています。

この週間に、藤里町の下記場所で特設相談所を開設します。

いじめ、登記、家庭内や近隣間のもめ事などの問題、困りごとを抱えている方は、お気軽にご相談ください。

なお、法務局、人権擁護委員はいつでも相談に応じています。

【日時】 12月1日(水) 午前10時～午後3時

【場所】 借楽荘

【地域の人権擁護委員】

- ・村岡 信和(☎79-1130)
- ・田口 正和(☎79-1223)
- ・廣澤 洋(☎79-1551)

※相談は無料で秘密は守ります。

【お問い合わせ先】 藤里町町民生活課町民係
☎79-2113

「秋田のピカ☆いち」大募集!!

秋田県内には、さまざまなアイデアや工夫を凝らして、地域の賑わい創出や活性化にがんばっているキラリと輝く地域づくり団体が数多く活動しています。

この事業は、地域の中でひとときわ強く輝く「ピカ☆いち」の地域づくり団体を発掘・顕彰し、県内外に情報発信するものです。

【対象団体】 秋田県内で、自分たちの自由な発想の下に企画した事業で、地域づくり活動の推進につながるような講演会、ワークショップなどを実施している団体や地域の賑わい創出に寄与する地域活性化イベントを実施している団体(非営利であれば、法人格の有無は問いません)を対象とします。

【入賞賞金】

最優秀賞	1点	300,000円
優秀賞	2点	150,000円
入選	2点	50,000円

【応募締切】 12月15日(水)

【お問い合わせ先】 秋田県商工会議所連合会内
「秋田のピカ☆いち」決定戦事務局
☎018-866-6670

Aターイン相談会開催

県では、県外在住で県内への定住(就職)を希望する方を対象に「Aターイン相談会」を開催します。当日はAターイン登録の受付、求人情報の提供のほか、Aターインに関連した各種相談をお受けします。

【日時】 平成17年1月2日(日) 10時～16時
4日(火) 10時～16時

【場所】 秋田県ふるさと定住機構(秋田テルサ3階)

【お問い合わせ先】 秋田県労働政策課雇用対策室
☎018(860)2333

藤里町文化講演会

「私の生き方」

講師：中村メイコ氏

司会進行：浅利香津代氏



【日時】 平成16年12月5日(日) 午後1時30分開演

【会場】 総合開発センター2階大ホール

【入場料】 無料

【お問い合わせ先】 藤里町教育委員会 ☎79-1327

…製造事業所の皆さまへ…

経済産業省では、工業統計調査を平成16年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

皆さまからご提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

【お問い合わせ先】 藤里町総務課行政改革推進係
☎79-2111

Information 広場

新潟県中越地震被災者への義援金にご協力ください

10月23日、新潟県中越地方を襲った地震により、家屋の倒壊等の大災害が発生し、多くの方が今もなお、学校の体育館などの避難所で不安な日々を過ごされています。

藤里町では、この災害により被災された方々に支援、援助することを目的に、義援金の募金箱を町役場町民生活課窓口に設置しております。

この義援金募金を通して、少しでも被災者の方々の助けになることを祈念し、義援金を募り被災地へ送りたいと考えていますので、皆さまのご協力をお願いします。

【設置場所】 藤里町役場 町民生活課窓口

【設置期間】 ～12月末日まで

自衛隊生徒採用のお知らせ

自衛隊の専門技術者を養成するために設置された中学校卒業生を対象とした教育制度で、給与・手当を支給されながら高等教育が受けられ、高等学校卒業資格を取得できます。

【応募資格】

・中学校卒業又は見込みの者で17歳未満(昭和63年4月2日から平成2年4月1日生れ)の男子

【願書受付】

・平成17年1月11日(火)まで

【試験期日】

・平成17年1月15日(土)

【試験場所】

・鷹巣町中央公民館

【お問い合わせ先】

自衛隊秋田地方連絡部 能代募集事務所
☎(52)0768

納税コールセンター開設

正式名称は、仙台国税局徴収部徴収課集中電話催告センター

室といい、管内全税務署の新しく発生した滞納分について、集中的に電話催告を行う部署です。

Q. センターってどこにあるの?

仙台北税務署の5階にあります。

Q. センターの電話番号は?

「022(722)6405」です。

【注意】

納税は、納税コールセンター

から送付された納付書を使用して金融機関(銀行、郵便局等)窓口で納付することになります。

納税を銀行口座への振込みでお願いすることはありません。

最近、税務署の名前をかたり、銀行口座へ金銭を振り込ませよとする不振電話が各地で発生していますのでご注意ください。

「ホリものまねライブ」

【日時】 12月12日(日)

☆第1ステージ：11時30分～

☆第2ステージ：14時30分～

【会場】 カルチャールホール

【入場料】 無料(事前申し込みは不要)

「クリスマス抽選会」エナジAMPパークからの贈りもの」

【日時】 12月23日(木)～25日(土)

9時30分～16時30分

【会場】 インフォメーション

【内容】 期間中にご来場いただいたお客様にクリスマスグッズやエナジAMPパークをプレゼント

【お問い合わせ先】 能代エナジAMPパーク
☎(52)2955

安心・信頼のSマーク



理容・美容・クリーニング店に掲げられているSマークは、厚生労働大臣認可の標準営業約款制度に登録し、営業しているお店の表示マークです。

こうしたお店では、確かな技術とサービスを提供するほか、万一の場合に事故賠償基準に基づいた保障を受けることができます。

Sマークのお店は、安心と信頼をお約束しますから、お店選びの目安となり、気軽にご利用いただけます。

【お問い合わせ先】 (財)秋田県生活衛生営業指導センター
☎018-835-0020

個別労働関係紛争の「あっせん」を行っています

秋田県地方労働委員会では、労働者個人と事業主間の労働条件などに関する紛争(個別労働関係紛争)について、専門家が公平で中立的な立場から「あっせん」を行い、紛争の迅速な解決のお手伝いをしています。

明確な理由がないのに退職を迫られて困っている、事前説明なしに賃金を大幅に引き下げられて納得できないなど、労働関係の様々なトラブルに対処します。

費用は一切かかりませんので、お気軽にご利用ください。

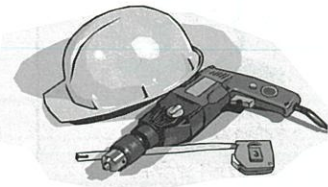
【お問い合わせ先】 秋田県地方労働委員会事務局調整課
☎018-860-3284



町発注事業 入札結果のお知らせ

(50万円以上・税込み)

- ◇10月分◇
 - 町道藤琴・二ツ井線側溝改良工事
 - 【工事請負者】(有) 細田土木
 - 【請負額】1,365,000円
 - 【工期】平成16年11月12日
 - 町道小比内線道路改良工事
 - 【工事請負者】(株) 小山建設
 - 【請負額】6,825,000円
 - 【工期】平成16年12月20日
 - 総合福祉センター排水設備工事
 - 【工事請負者】(有) フジテクノ
 - 【請負額】1,113,000円
 - 【工期】平成16年11月30日
 - 合併処理浄化槽設置工事34
 - 【工事請負者】(有) 田中設備工業
 - 【請負額】830,550円
 - 【工期】平成16年11月30日
 - 合併処理浄化槽設置工事35
 - 【工事請負者】(有) 田中設備工業
 - 【請負額】832,650円
 - 【工期】平成16年11月30日
 - 合併処理浄化槽設置工事36
 - 【工事請負者】(有) フジテクノ
 - 【請負額】840,000円
 - 【工期】平成16年11月30日
 - 特環公共下水道管渠工事(16-3)
 - 【工事請負者】(株) 協立
 - 【請負額】34,335,000円
 - 【工期】平成17年3月15日



みんなの広場

このページは、住民のみなさんに登場していただくコーナーです。
料理自慢のお母さん。わんぱくで元気なお子さん。そして熱々の新婚カップルなど、たくさんの方の参加をお待ちしています。
(役場広報担当)

☎(79) 21111

こんにちは!



古川 愛梨 ちゃん 《浅間町》
大 輔さん・美智代さんの二女
(生年月日) 平成14年10月25日
(好きな食べ物) ヨーグルトと白いごはん。
(好きな遊び) おままごとや手遊びをして遊んでるよ。
(親から一言) お話しもするようになって、元気いっぱいいるのあいら。お兄ちゃん、お姉ちゃんを注意することも…。これからも、兄弟仲よく元気でいてね。

チビッコ作品展



大森 絢子ちゃん
(清水岱・藤里幼稚園)



お花畑



楽しかった運動会



加茂谷 美羽ちゃん
(朝日ヶ丘団地・藤里幼稚園)



楽しかった運動会



佐々木 詩織ちゃん
(巻々木 詩織ちゃん
(巻々木・米田保育園))

痴呆対応型共同生活介護施設

グループホーム 美里園

小山 シゲさん (67歳・川原町)

◇美里園は、どのような施設ですか?

痴呆の人が自分でできることはできるだけ自分でし、それをスタッフが介助しながら、一緒に生活していくところです。現在3名の方が共同生活し、12月までに2名増える予定です。

◇このような施設を作ったきっかけは?

自分の母が痴呆になり「家を空けたとき火事にならないか」とか「いなくなったりしないか」などの心配事や介護の大変さを実感しました。いくらかでも介護する人の負担が和らいだり、痴呆の人が快適に過ごせるようにと数年前から構想を練って、たくさんの方のお世話になってこられました。

◇これからの目標は?

みなさんに喜んでもらえるような施設にしていきたいです。

◇みなさんへ一言!

入居者の方が閉鎖的にならないよう、外に散歩に出たりして

まちの元気人



ますが、これから冬になるとどうしても家にこもりがちになってしまいます。冬も夏も快適に過ごせますので、みなさんに遊びに来て欲しいですね。

DECEMBER 12月の行事予定 師走

※行事は変更になることがあります。詳しくは、関係機関へお問い合わせ下さい。

1	水	大安	飲酒運転追放強調月間 (31日まで) 人権擁護特設相談所 (偕楽荘) ばんぶ〜ひろば: 講話会 (9:30 藤里保育園)	17	金	仏滅	米田保育園・米田小学校交流クリスマス集会 (米田地区と共催)
				18	土	大安	
2	木	赤口		19	日	赤口	家庭の日
3	金	先勝		20	月	先勝	
4	土	友引	米田保育園「おたのしみ会」	21	火	友引	
5	日	先負	幼稚園「おたのしみ会」 町民ソフトテニス大会 (9:00 広域藤里体育館)	22	水	先負	幼稚園・藤里小学校交流クリスマス会
				23	木	仏滅	天皇誕生日
6	月	仏滅					幼稚園・各小学校・中学校終業式
7	火	大安	2歳児歯科健診 (13:00 総合開発センター)	24	金	大安	藤里保育園・ばんぶ〜ひろばクリスマス会 (9:30)
8	水	赤口	藤里・米田小学校学期末PTA	25	土	赤口	
9	木	先勝	藤里小学校開校記念日	26	日	先勝	各小学校・中学校冬季休業 (1/13まで)
10	金	友引		27	月	友引	米田保育園終業式
11	土	先負	年末交通安全県民総ぐるみ運動 (20日まで)	28	火	先負	官庁仕事納め
12	日	大安	第10回チャンピオン大会 (8:30 広域藤里体育館)	29	水	仏滅	 <p>たばこは地元から!! ~たばこ税は 貴重な財源です~</p>
13	月	赤口	藤里中学校PTA個人面談 (17日まで)	30	木	大安	
14	火	先勝		31	金	赤口	
15	水	友引		固定資産税 第4期納期限 国民健康保険税 第6期納期限			
16	木	先負					



ほくは藤里町の
マスコットキャラクター
ユッターです。

去る10月23日、新潟県中越地方を襲った震度6強の地震により、たくさんの方が尊い命をおとし、今なお続く余震に怯え、不安な毎日を過ごしていることと思います。少しでも被災者の方々の助けになることを祈念し、藤里町でも義援金の募金や職員の方々の派遣を行っています。被災された方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を祈念いたします▼日に日に寒さが増してきました。「気を付けなくては」と思いつつ、やはり風邪をひいてしまいました。幸いガラガラ声とティッシュの山を作るだけにとどまったものの、周りからは「うつすなよ」と大ブライイング。風邪が治ったから、今年はインフルエンザに罹らないよう、予防注射をしようと思うています。みなさんも気をつけてくださいね(山)

編集後記

